

事務事業マネジメントシート(平成25年度実績と平成26年度計画)

平成26年 5月23日更新

事務事業名		合志市情報化基本計画進行管理事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	政策部	課長名	内田 秀一郎
	施策	25	行政改革の推進			所属課	企画課	担当者名	篤永 晋
	基本事業	86	情報化の推進			所属班	情報企画班	(内線)	1263
予算科目		会計一般	款	項	目	事業連番	法令根拠	成果優先度評価結果 : ① コスト削減優先度評価結果 : ⑥	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 25年度で終了 <input type="checkbox"/> 25年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 23 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)				

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	平成20年5月策定の「合志市情報化基本計画」に基づく各種事業の進行管理を行う。平成23年度に第2期実施計画を策定、時代に即した計画の見直しを行なった。平成24年度以降は進行管理を行い、実態に応じ基本計画の見直しを検討する。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	・庁内ネットワーク推進委員会で各種事業の進行を確認する。
【主な予算費目】	予算費目なし
【意見や要望】	特になし
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 25年度実績(25年度に行った主な活動)(DO)	26年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
第2期実施計画(改訂版)に基づいた運用管理 庁内ネットワーク推進委員会 2回	第2期実施計画(改訂版)に基づいた運用管理 庁内ネットワーク推進委員会 2回
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ア:計画策定のための協議回数	回
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
情報化の対象となる事業	(単位) 事業数
	→ア:事業数
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
計画を見直し、新たに進行管理を行なう。	(単位) 改訂検討会の出席者のべ人数
	→ア:改訂検討会の出席者のべ人数
*③成果指標設定の理由と26年度目標値設定の根拠	
より多くの人員で検討することにより、時代に合った情報化の検討を行なう。 平成24年度以降は進行管理になるので、庁内ネットワーク推進委員会の中で、議論を行なう。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度	
0	

(2)各指標・総事業費の推移		単位	23年度 実績(決算)	24年度 実績(決算)	25年度 目標(当初予算)	25年度 実績(決算)	26年度 目標(当初予算)	27年度 予定	28年度 見込	29年度 見込
① 活動指標	ア	回	6	2	2	3	2	2	2	2
	イ									
	イ									
② 対象指標	ア	本	81	81	82	82	82	82	82	82
	イ									
③ 成果指標	ア	人	84	42	42	63	42	75	42	42
	イ									
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円								
	(A) 事業費計	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	
(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	
人件費	正規職員従事人数	人	3	4	2	5	2	3	2	2
	延べ業務時間	時間	750	300	30	250	30	1,500	30	30
(B) 人件費計	千円	3,028	1,221	122	996	122	6,106	122	122	
トータルコスト(A)+(B)	千円	3,028	1,221	122	996	122	6,106	122	122	

事務事業名	合志市情報化基本計画進行管理事業	所属部	政策部	所属課	企画課
-------	------------------	-----	-----	-----	-----

## 2 評価の部（SEE）

\*原則は25年度の後評価、ただし複数年度事業は25年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①25年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 庁内ネットワーク推進委員会で第2期実施計画の進行管理をとりまとめ、報告し目標を達成する見込み。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②26年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはしているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 庁内ネットワーク推進委員会にて、実施計画についての進行状況につき各課と議論を行い、計画を実施し、成果を挙げられるよう努める。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 急速に変化する情報化に対応するため、庁内ネットワーク推進委員会等で議論を重ねる必要があるが、基本計画の進捗管理については成果の向上の余地はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒【理由】（具体的な手段、事務事業） <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 他に類似事業がない。	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 現在事業費なしのため、削減の余地なし。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 平成24年度～26年度については、進行管理のため削減の余地あり。	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 情報化基本計画については、全市民に対して、だれもが公平にサービスを受けてもらうために策定した計画となっているので、公平である。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 平成20年度計画策定時には、市民より策定委員を募集し、外部策定委員会の中で計画を策定しています。平成23年度に策定した第2期実施計画については、総合計画との整理ができていない部分を整理し、計画中の実施プログラムの進捗状況、今後の課題を追記し、整理しました。これは、簡易的な内部修正となるため、外部委員会の設置は省略しています。進行管理については、実施プログラムの進捗状況を確認、議論することに主眼を置きますので内部的に協議します。平成27年度には新たに計画を策定するため、外部委員会の中で協議し、策定していきます。以上により役割分担は適正であると判断します。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

## 3 評価結果の総括（SEE） ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

庁内ネットワーク推進委員会や政策推進本部会議において議論した結果、時代にあった第2期実施計画が策定できたと判断する。しかし、今後も急速な情報化の変化が予測されることから、柔軟に対応する必要がある。

## 4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（有効性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善（公平性改善） <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持		○																		
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																					